

信仰をもって行動する、 とはどのような意味だろうか

新約聖書 セミナリー資料

『マスター教義に関する基本文書』（2022年版）の「霊的な知識を得る」にある第1-2段落と第5-7段落、そして十二使徒定員会のニール・L・アンダーセン長老の次の言葉を読んでください。



「学びながら、信仰をもって行動するというこの意味と、疑問を抱いたときにこの原則を応用するのに役立つことを見つけてください。

信仰は偶然に舞い降りて来るものでも、生得権として備わるものでもありません。……イエス・キリストを信じる信仰は、天からの賜物であり、わたしたちが信じることを選び、それを求め、それにしっかりとつかまるときに与えられます。……将来どれほどの信仰を抱くかは、偶然ではなく、選びによるのです。……

信仰は決して、すべての疑問への答えを求めたりはしません。しかし信仰は時折、『すべてのことを知っているわけではないが、主の弟子としての道を歩み続けるのには十分な知識が確かにある』ことを認識しつつ前進するための確信と勇気を求めます。

絶えず疑いを持ち、信仰の弱い人々や不信者からの答えによって疑いを育てていくと、イエス・キリストや回復を信じる信仰が弱められます。『生れながらの人は、神の御霊の賜物を受けられない。それは彼には愚かなものだからである。』（1コリント2：14）……

皆さんの信仰の炎が初めは小さなものであっても、義になつた選びによって、神へのさらに大きな信頼がもたらされ、皆さんの信仰は成長します。」（ニール・L・アンダーセン「信仰は偶然ではなく、選びによって与えられる」『リアホナ』2015年11月号、65-67）

- 疑問や問題があるときに、信仰をもって行動することが大切なのは、なぜだと思いますか。
- これらを読んで、信仰をもって行動することの意味について、何を学びましたか。

末日聖徒

イエス・キリスト
教会